

さいたま市島町西部土地区画整理事業

まちづくりだより

== 自慢のふるさとづくりに向けて ==

発行 さいたま市島町西部土地区画整理組合 理事長 枝久保 達夫
住所 さいたま市見沼区島町460番地1
連絡先 TEL 048(688)8850 FAX 048(681)5011

謹 賀 新 年

組合員の皆様におかれましては、日頃より本事業に対しご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度より継続して整備を進めている、都市計画道路東大宮七里線並びに堀崎深作線(注1)の築造工事ですが、来る平成29年4月からの部分供用開始を目標に、役員一丸となって事業を進めているところです。

また、当該区間の開通に伴い、島小学校の南側に建設中の商業施設「ハレノテラス(harenoterrace)」が開業する予定となっております。



【施設イメージ】

こちらは、食品に特化したスーパーマーケットである「ヨークマート」を核店舗とした複合型ショッピングセンターです。

また、地域医療の一助となる「クリニックモール」の設置も予定されています。

土地区画整理事業とともに、この一連の取り組みが、皆様の生活の利便性の向上に資するものになると大きな期待を寄せているところです。

現地に立って島小学校の辺りから、東大宮駅の方を望むと真っ直ぐ見通せるようになり、事業の進捗を感じることができます。

これもひとえに、本事業へご協力いただいている組合員の皆様のおかげと、改めて深く感謝するとともに、今後とも本事業の早期完成を目指し、役員一同事業の推進に務めて参ります。

当面の間、何かとご不便をおかけいたしますが、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

なお、新年は1月10日から平常業務の開始とさせていただきます。

平成29年 元旦

さいたま市島町西部土地区画整理組合

理事長 枝久保 達夫

副理事長 山崎 清隆・山崎 貞孝

理事 高橋 敏・細井 昌美

山田 千代子・山崎 一雄

監事 齋藤 利夫・山崎 良信

吉田 敏雄

都市計画道路の名称が変わりました(上記注1)

さいたま市の都市計画道路の見直しに伴い、「3・4・76大和田深作線」の名称が「3・4・150堀崎深作線」に変更されました。

同路線の区間の見直し、及び路線の分割に伴う名称の変更によるもので、今後本事業においても変更した名称で取り扱ってまいります。

工事を進めています

本年度は「平成28年度東大宮七里線外道路築造工事」を発注し、株式会社ユーディケーと契約しました。

[概要] 道路築造工 東大宮七里線 404m・堀崎深作線 240m・12-4号線 261m、舗装工(車道)6,450㎡(歩道)3,784㎡、排水構造物・街渠縦断管 497m、縁石工・取付管工・道路植栽工・道路照明灯

また、「平成28年度配水管布設工事(2工

区)」を、株式会社大昭和工業と契約しました。

[概要] 布設工事φ75~300mm・1,305.4m、撤去工事φ75~100mm・115.3m、消火栓布設工事φ100~200mm5基

なお、本年度は国庫補助金に補正予算がつきましたので、近いうちに追加工事を発注する予定となっています。

工事について、何かお気付きの点がございましたら、組合事務所までご連絡ください。

平成28年の主な活動及び平成29年の予定

【昨年の活動】平成28年

- 1月：まちづくりだより第13号発行
- 3月：第13回総代会(H28年度予算等)
- 7月：第14回総代会(H27年度決算等)
- 8月：道路築造工事の契約

【今後の予定】平成29年

- 2月：道路築造工事の発注(補正分)
- 3月：第15回総代会(H29年度予算等)
- 7月：第16回総代会(H28年度決算等)
- 8月：道路築造工事の発注

なぜ砂利道で道路を開放するのか

本地区内においては、新たに築造した道路について、アスファルト舗装とせず、砂利道(下層路盤)で開放している箇所が多くございます。

そして、そのことについて組合事務所に「歩きにくい」などのご意見をいただいております。

これについては、組合として心苦しく思っていますが、国庫補助金のルールによるところが大きく、対応に苦慮しているところです。

理由としては、国庫補助金で整備するアスファルト舗装は「1回」に限定し、その費用を支出できますが、2回、3回とは使えない定めとなっていることによります。

一方で、本事業に関連して上水道・下水道(汚水、雨水)、都市ガスなどの生活基盤施設が道路内に整備されます。

各施設は、それぞれの整備時期にその都度道路を掘り返し埋設しますので、その度に舗装を剥いで、舗装する費用がかかることとなります。

しかし、前述のとおり、一度舗装をしてしまうと、掘り返し、復旧する費用の予算は無くなってしまふことになり、最終的には組合員の皆様の負担に頼ることとなります。

それでは、将来において費用の面で不安を残すこととなりますので、少しの間我慢していただき、各施設が整備された段階でアスファルト舗装をすることによって、皆様の負担とならないよう、事業を進めていきたいとの思いから、現在は砂利道で開放している次第です。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解の程お願い申し上げます。



~事務局より~ 旧年中はいろいろお世話になりました。

地区内の道路の整備が進み、以前とは大分風景も変わってまいりました。

本年4月の都市計画道路の供用開始に合わせ、埼玉県警によって交通規制が大きく変わりますので、くれぐれもご通行にはご注意ください。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。